

付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ情報

平成26年12月15～19日に陸奥湾6定点で付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。※4～9月は久栗坂・川内のみ

1 ラーバの出現数

ユウレイボヤラーバの出現数は、奥内沖で1.7個/トン、久栗坂沖で1.1個/トン、小湊沖で1.3個/トン、野辺地沖で0.8個/トンでした。他の地区では見られませんでした。(図1)

オベリア類(通称クサ)のクラゲの出現数は、久栗坂沖で0.6個/トンで他の地区では見られませんでした。(図2)

その他の付着生物のラーバ等の出現数は表1のとおりで、ザラボヤ、ネンエキボヤは見られませんでした。なお、マボヤラーバが久栗坂沖で2.8個/トン、小湊沖で1.3個/トン見られました。

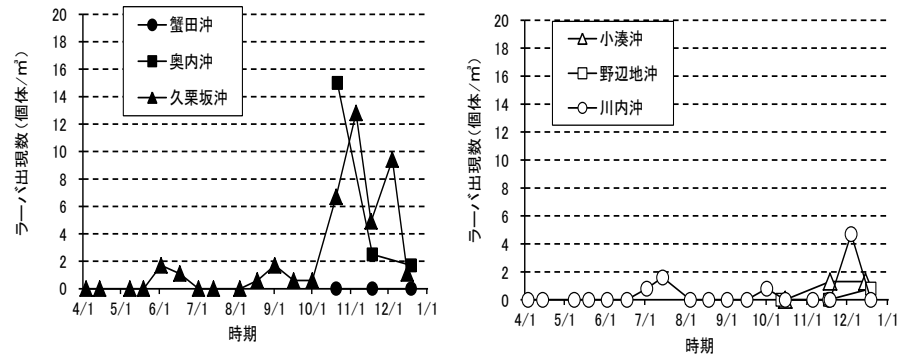


図1 ユウレイボヤラーバ出現数の推移

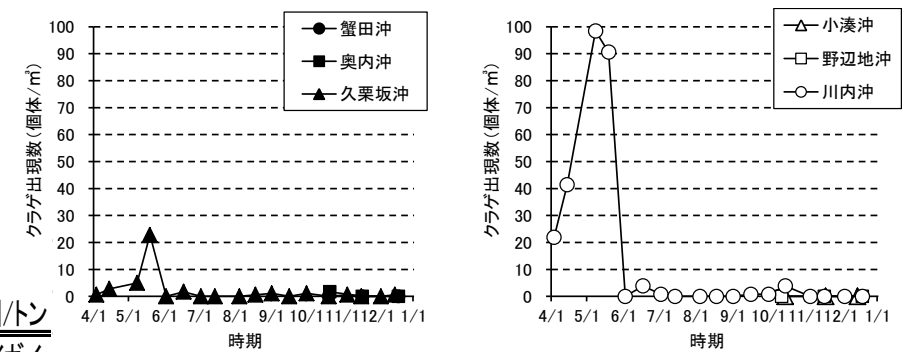


図2 オベリア類(通称クサ)のクラゲ出現数の推移

表1 ラーバ等の出現状況

調査地点	調査月日	ユウレイボヤ	ザラボヤ	ネンエキボヤ	オベリア類	キヌマトイガイ
蟹田沖	H26.12.19	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
奥内沖	H26.12.19	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
久栗坂沖	H26.12.16	1.1	0.0	0.0	0.6	0.0
小湊沖	H26.12.15	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
野辺地沖	H26.12.19	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0
川内沖	H26.12.19	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※久栗坂・川内沖は実験漁場内

表2 各ブイの中層における日平均水温(12/25)

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	12.2	東田沢ブイ		浜奥内ブイ	5.7
蓬田ブイ		清水川ブイ		川内ブイ	
奥内ブイ		野辺地ブイ	7.6	脇野沢ブイ	
青森ブイ	9.8	東湾ブイ	8.3		
浦田ブイ					

※奥内、浦田、野辺地、浜奥内は10m層、それ以外は15m層の値

2 水温の状況

各ブイの12月24日の平均水温は表2のとおりです。

3 今後の見込み

ユウレイボヤのラーバの出現数はピークを過ぎ西湾・東湾とも減少しており、ラーバの養殖施設への付着は間もなく終息するものと思われます。

また、オベリア類のクラゲは散発的に少ない数が出現していますが、1月以降増加して来るものと思われます。12月上旬採取した成体(クサ)はクラゲ放出後の古い個体と思われます。

ネンエキボヤも12月上旬に採取した群体を飼育観察していますが、ラーバが発生しそうな状況は見られていません。ネンエキボヤは水温が低い時期は、陸上植物の株分かれのように増殖(無性生殖)していくことが分かっています。

キヌマトイガイラーバは来年2月頃に出現してくると思われますので、他のラーバ等と併せて調査していきます。今後のラーバ等の出現動向、付着状況については、次回(1月上旬発行予定)の情報を参考にしてください。



写真1 ユウレイボヤの浮遊幼生

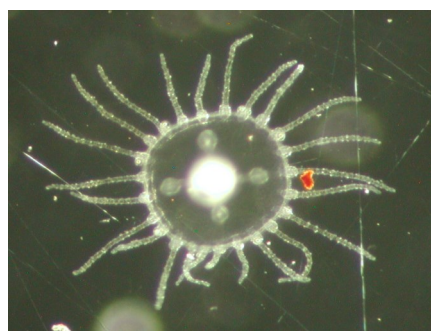


写真2 オベリア類のクラゲ

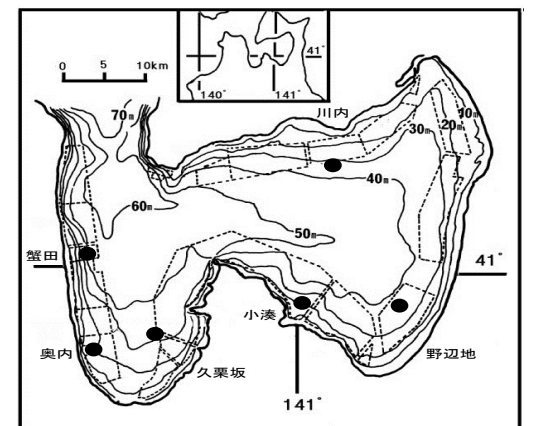


図3 ラーバ調査地点

発行元：地方独立行政法人
青森県産業技術センター 水産総合研究所
住所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10
TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

水産総合研究所ホームページURL：<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184>

ホタテガイ採苗速報 携帯電話用QRコード(①)

海ナビ@あおもり 全モバイル端末共用QRコード(②)

